

(その三)

工場又は事業場の名称	富士電機株式会社 千葉工場
------------	------------------

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策1	対策2	対策3	対策4	対策5	対策6	対策7	対策8	対策9	対策10
1 1	2 1	2 9							

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

対策1について
溶剤の低含有塗料による製品塗装の適用拡大
対策2について
溶剤缶の揮発防止蓋の取り付けと励行(指導と実施状況の監視)
対策3について
上塗り残塗料の転用(中塗り塗料として使用率の向上、事業所設備の塗装)
廃シンナーの回収(リサイクル業者に売却)

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

(1)の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせる場合は、全ての対策について記載すること。

対策1	対策2	対策3	対策4	対策5	対策6	対策7	対策8	対策9	対策10
1 1	2 1	2 9							

(その三)

工場又は事業場の名称	五井化成株式会社 本社工場
------------	------------------

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策1	対策2	対策3	対策4	対策5	対策6	対策7	対策8	対策9	対策10
5	2	5	9						

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

対策について 平成19年度5月、VOC吸収装置を設置。 対策2の内容、重油吸着。

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

(1)の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策1	対策2	対策3	対策4	対策5	対策6	対策7	対策8	対策9	対策10
5	2	5	9						

(その四)

工場又は事業場の名称	五井化成株式会社 本社工場
------------	------------------

3 基準年度以前から実施している揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

(1) 基準年度における処理回収率等

	基準年度								
	平成12年度								
使用量 (kg/年度) (1億キログラムを超える場合は、下段に指数表示で記載すること。)	1	5	0	0	0	0	0	0	.
	× 1 0								
排出等の量 (kg/年度)			1	1	0	0	0	0	.
処理回収率 (%)					1	0	0		.

基準年度までに、浮層根式タンク又は内部浮層根式タンクに改造した固定屋根式タンクの基数(基)



備考

- 1 この項の提出は任意であること。
- 2 基準年度は、2(1)の基準年度と一致させること。
- 3 使用量及び排出等の量は、2(1)の基準年度におけるものと一致させること。
- 4 処理回収率は、次の式により算出される数値を有効数字2桁で記載すること。

$$\left\{ \frac{\text{使用量} - \text{排出等の量}}{\text{使用量}} \right\} \times 100$$

(2) 基準年度以前から実施している対策の内容

基準年度以前から実施していた対策であって、現在も実施しているものについて、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策1	対策2	対策3	対策4	対策5	対策6	対策7	対策8	対策9	対策10
5	2	5	9						

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

備考 この項の提出は任意であること。

(その三)

工場又は事業場の名称	日産化学（株） 袖ヶ浦工場五井製造所
------------	-----------------------

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1) の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策 10
2	9	5	2						

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

1. 下記の工程で製造する製品で、溶媒を回収・再利用することで購入量を低減した。

原料→溶媒の1次置換→反応→溶媒の2次置換→調整→製品

(1次置換及び2次置換とも同じ溶媒である。)

従来「溶媒の2次置換」で留出される溶媒を廃棄していたが、この溶媒中の水分及び反応溶剤の残渣量を管理することで次バッチの1次置換に使用することが可能となった。今後も継続運用します。

備考 3 (2) に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

(1) の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策 1	対策 2	対策 3	対策 4	対策 5	対策 6	対策 7	対策 8	対策 9	対策 10
2	9								

(その三)

工場又は事業場の名称	ダウ・東レ株式会社 千葉工場
------------	-------------------

(2) 揮発性有機化合物の排出等の抑制のための対策

ア 計画年度に実施する対策の内容

(1)の計画年度の削減率を達成するための対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策1	対策2	対策3	対策4	対策5	対策6	対策7	対策8	対策9	対策10
1 1	2 1	2 3	2 9	9 9					

その他(19, 29, 39, 49, 59, 99)を選んで記載した場合は、対策の内容を次の欄に具体的に記入すること。

29の補足
・揮発性有機化合物の仕込み、充填作業の密閉化を計り、VOC排出量を削減する様に対策をする。
99の補足
・品種切替時の洗浄、乾燥による大気への排出を抑制する為の改善を図る。

備考 3(2)に記載する対策も含めて記載すること。

イ 目標年度の削減率を達成するために実施する対策の内容

(1)の目標年度の削減率を達成するため、基準年度の翌年度以降新たに実施し、又は実施した対策について、別表から該当する記号を選んで記載すること。複数の対策を組み合わせて実施しようとする場合は、全ての対策について記載すること。

対策1	対策2	対策3	対策4	対策5	対策6	対策7	対策8	対策9	対策10
1 1	2 1	2 3	2 9	9 9					